

確かな
やりがい
ココにある。



藤沢市職員採用案内

Fujisawa city Recruiting



藤沢市について

藤沢市は江の島をはじめとする観光都市だけではなく、商・工業都市、農・水産業都市や市内に複数の大学を有する学園都市としての側面を併せ持つ湘南の中心都市として発展を続けています。

人口減少社会にある中で、現在も人口が増加し続けており、県内では政令指定都市を除くと第1位の規模となっています。

近年では持続可能なプロジェクトとして、100年先の未来を見据えたサステナブルなまち「FujisawaSST（サステナブル・スマートタウン）」を整備し、官民一体でSDGs達成に向けて取り組んでいるほか、約100年ぶりの東海道線新駅となる「村岡新駅」の開業も見込まれています。



藤沢市

人口
444,301人

面積
69.56km²

職員
約6,100人

(2026年4月1日現在)

職場環境

「人・環境にやさしい市民に親しまれる庁舎」をコンセプトに、利用がしやすく、働きやすい庁舎となっています。

1 本庁舎 2 執務スペース 3 屋上庭園

市が進める主なプロジェクト

プロジェクト 1

DX・スマートシティ

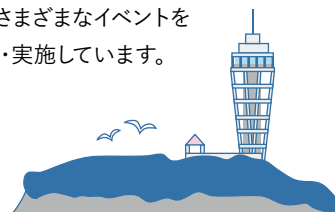
住民それぞれにパーソナライズされた行政サービスを提供できるデジタル市役所をめざしてDXを進めています。また、ロボットやVR・AR等の最先端技術に気軽に触れられる全国的にも珍しいショールーム「ロボテラス」を拠点として活用しながら、企業や大学等と連携して新たな活力を創出するスマートシティの実現に向け、ALL藤沢で果敢にチャレンジしています。



プロジェクト 2

観光誘客

市内の宿泊促進や消費拡大を図る上での観光誘客が、観光振興に寄与されるよう、地域の観光団体や民間事業者など、多様な関係者と連携し、年間を通じてさまざまなイベントを企画・実施しています。



プロジェクト 3

東海道線新駅 (村岡新駅) 設置

JR東海道本線藤沢駅と大船駅の間に、新しい駅が誕生する予定です。新しい駅の誕生にあわせて、まちづくりも進め、地域の利便性の向上だけでなく、藤沢市の都市拠点として持続可能な発展に資する事業となります。新駅設置にあたり、新駅周辺地区のまちづくりに関する計画策定やインフラ整備、官民連携による誘致を目指す研究開発機能の創出などに取り組んでいます。



出典：神奈川県HP ※写真は現時点のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

先輩職員インタビュー

多様な機関と連携し、
スポーツの力で地域に活力を生み出す

現在の仕事内容

スポーツ広場の管理・整備に関する業務から、大会で活躍した選手の市長表敬訪問に関する事業、秋の大型イベントや近隣自治体との連携事業まで、業務は多岐にわたります。スポーツを通じて地域に貢献できる、やりがいのある仕事です。

印象に残っている仕事

特に印象深いのは、毎年11月に開催される「スポーツまつりふじさわ」の業務です。5月から実行委員会で話し合いを重ね、資料作成に加え、チラシのデザインや広報にも工夫を凝らしました。当日は多くの方にご来場いただき、楽しむ姿を見た瞬間にそれまでの苦勞が報われました。



スポーツ推進課

2024年入庁

事務系
総合職



福祉
指導員

高齢者支援課

2025年入庁

様々な背景を持つ市民の心に寄り添い、
安心と前向きな未来を支える

現在の仕事内容

養護老人ホームへの入所措置業務の担当として、相談受付から家庭訪問、入所判定会議の運営まで一連の流れを担っています。他にも、一時入所事業や家族介護者教室など、高齢者やその家族を支える事業に幅広く携わっています。

仕事のやりがい

入所相談に来られる方は、住居の更新が困難な方や一人暮らしで将来に不安を抱えている方など、様々な背景があります。そうしたお気持ちに向き合い、施設への入所をきっかけに前向きな笑顔を取り戻す姿を拝見できた時や、ありがとうと感謝のお言葉を直接頂戴した際に、大きなやりがいを感じます。

自ら携わった計画がカタチになり、
市民の暮らしを支える街づくりに貢献する

現在の仕事内容

都市計画道路や一般市道、自転車通行空間事業、バリアフリー化の計画業務を担当しています。関係部署や事業者との協議が多いため、業務を推進するために必要な調整力や道路に関する専門知識を、日々学びながら取り組んでいます。

印象に残っている仕事

入庁後の2年間は道路改良工事の設計や監督業務を行いました。当初は専門知識がなく覚えることに必死で、失敗もりましたが、先輩方に支えていただきました。それだけに初めて設計に携わった道路が完成した時の感動は今も鮮明で、市民から感謝の言葉いただいた時は大きなやりがいを感じました。



道路整備課

2023年入庁

技術職
(土木)

これらの職種以外にも、さまざまな職種の職員が活躍しています。詳しくはホームページをご覧ください。



仲間と信頼を築きながら未来を創り出し、 まちの土台として暮らしを支える

現在の仕事内容

空家対策と用地補償を担当しています。空家業務では発生抑制や適正管理の観点から計画作成、指導、イベント企画など市役所らしい仕事を行います。用地補償は公共事業に不可欠な土地取得を担う、まちづくりの土台となる重要な仕事です。

仕事のやりがい

「何かを創り出す」過程にやりがいを感じます。現在は社会情勢や地域課題を考慮し、市営住宅の再整備プランをワクワクしながら検討しています。必死に業務に向き合う中で、周囲のサポートを受けながら成果を出し、仲間からの信頼を得られることも、日々の大きな原動力となっています。



住まい暮らし政策課

2020年入庁

技術職
(建築)



保健師

親子すこやか課

2025年入庁

妊娠から子育てまでトータルで寄り添い、 子どもの未来をともに育む

現在の仕事内容

乳幼児健診や家庭訪問、出産前後の教室運営等を通じて妊娠から子育てまで親子に寄り添い、育児不安を和らげるサポートを関係機関と連携して行っています。保護者と一緒に子どもの成長を喜び合えることが魅力で、「相談してよかった」の一言が、日々のやりがいにつながっています。

働き方について

年次休暇に加え夏期休暇が7日あるため、長期休暇を取得して旅行や帰省をする職員も多いです。ノー残業デーがあるほか、1時間単位で休暇を取得できるため、プライベートを全力で楽しみながら、仕事とメリハリをつけて働ける職場です。



鵜沼保育園

2020年入庁

保育士

一人ひとりの歩みにじっくり寄り添い、 日々の成長と輝く瞬間を一番近くで支える

現在の仕事内容

2歳児クラスの担任をしています。子どもたちと園庭で元気に体を動かすほか、室内ではごっこ遊びや制作を楽しみながら毎日過ごしています。また、生活習慣が身につくよう、一人ひとりのペースに合わせた食事や着替えの援助も行っています。

印象に残っている仕事

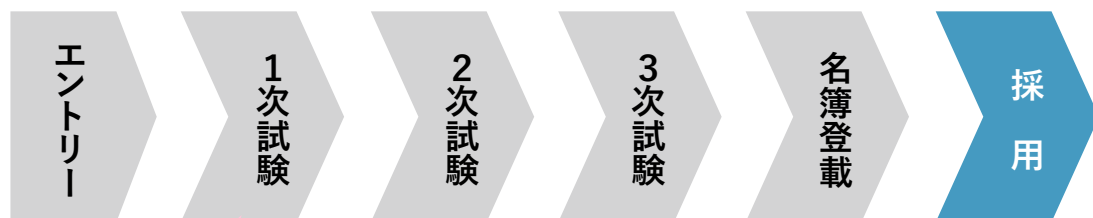
大きな行事を成功できたことが嬉しかったです。運動会や発表会では皆で練習を重ね、本番で子どもたちが一生懸命頑張る姿が印象に残っています。一緒に過ごす中で子どもたちが自分なりに努力し、難しいと感じていたところを繰り返し練習して克服していく姿に、大きな成長を感じました。

求める人材

誰に対しても**誠実**を持ち、何ごとにも**柔軟**に対応し、常に**前進**し続ける方

採用までの流れ

※試験は職種ごとに異なります。



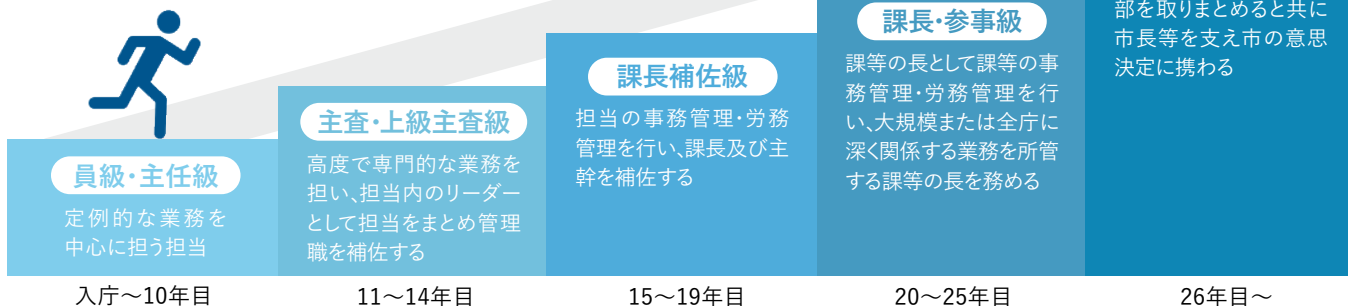
**SPI3(テストセンター)のため
公務員試験対策は不要!**

入庁後のキャリアイメージと職員研修

※イメージはあくまで一例です。

※若手職員のキャリア形成支援について

採用後10年間で「能力開発期間」と位置づけ、計画的な人事異動により概ね3か所の部署を経験できるよう配慮しています。多様な実務を通じ、行政運営の全体像を体系的に把握するとともに、職員自らが適性を確認し、将来のキャリアビジョンを明確化することを目的とした体制を整えています。



職員研修

基本
研修

専門
研修

派遣
研修

職場
研修

自主
研修

新採用研修

地方自治制度・地方公務員制度・藤沢市の概要・ビジネスマナー・情報セキュリティ・文書事務・会計事務・契約事務・仕事力強化・DX推進・法律入門など

3年目研修

政策形成入門・新採用指導者養成・広報意識醸成など

6年目研修

政策形成基礎・ノーコードツール活用・キャリアなど

資格取得支援制度

職員のスキルアップを応援するため、資格取得の際にかかる受験料や登録料の一部を支援します。

入庁してからのWサポート体制

配属先でのOJTによる実務指導に加え、他部署の先輩職員が相談役(メンター)としてサポート。日々の業務からキャリア形成まで、一人ひとりの成長を支えます。



©藤沢市

藤沢市総務部職員課

〒251-8601 神奈川県藤沢市朝日町1番地の1
電話 0466-25-1111(代表) (内線)2257
メール fj-saiyo@city.fujisawa.lg.jp



藤沢市職員募集



制作 株式会社湘南よりうり新聞社